

「校長室」 通信

第13号

都城市立姫城中学校だより

令和2年11月18日（水） 文責：校長 永山博一

生徒会立会演説会 17人立候補

11月10日（火）令和2年度～3年度にかけての生徒会役員選出に係る立会演説会を実施しました。

3密を避けるために、今回は体育館と多目的室に学年を分散して開催しました。17人の

立候補者、応援者の演説内容や態度は素晴らしく、さらに聞く態度も真剣でした。選挙ですので当落はあるものの誰もが姫城中学校発展のために尽力してくれることを期待させる演説会でした。今まで以上に

- あいさつの徹底
- 姫城中のボランティア推進
- 時間やルールを積極的に守る

などが、多くの候補者から聞かれました。

来月、当選者による生徒会役員任命式が行われます。

校長の独り言 『坂本龍馬のファン』

1867年11月15日は坂本龍馬の命日です。同時に1836年11月15日は龍馬の誕生日でもあり、31歳と短い生涯だったと言えます。私は龍馬のファンの一人です。命日には、京都霊山護国神社（龍馬と一緒に暗殺された中岡慎太郎の墓地）で盛大に龍馬祭が行われます。時間がとれば機会ある毎に京都に行って龍馬祭に参加してきました。暗殺前に、龍馬が「シャモ（軍鶏）を食べたい」という最後の会話にちなみ、参加者に温かいシャモ鍋の振る舞いがあります。この時期は京都の寺社の紅葉が見頃で、世界中から観光客がどっと押し寄せ『燃える京都』とされています。昼間だけではなく夜もライトアップされて見事です。今年はコロナ禍で龍馬祭は中止。観光客も激減。龍馬の名言に『人生はどれだけ負けても、何度失敗しても終わらん。あきらめたときに終わる。』という言葉があります。校長室の机に龍馬の写真をはさんで、いつも見えています。すでに人生58年、龍馬の足下にも近づけず失敗ばかりの人生ですが、あきらめずに、感謝を忘れないように。そして、龍馬の生まれた土佐（高知）に行ける日を楽しみにしています。



演説の様子（体育館）

地区内体育教諭参加による授業研究会



互いに対話をしながら授業参加



対話後の練習

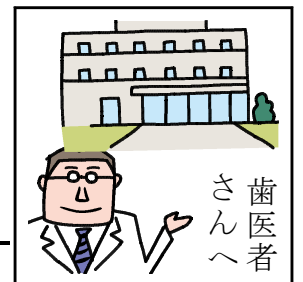
11月17日（火）には、都城地区体育教諭20名程が参加しての授業研究会が姫城中で開催されました。

美里教諭の指導による3年3組生徒の「バスケットボール」の授業でした。体育の授業では、生徒が主体的に考え、自己評価やチームでの話し合いをしながら技能を高めていく授業展開されました。単純に運動するのではなく、めあてを設定し、生徒が主体的・対話的な学習を進めていくものです。

虫歯の治療 【リフレッシュデー水曜日用も】

コロナ禍の中で、5月に予定の歯科検診が10月に行われました。治療案内を各家庭に配付しております。しかし、治療が進んでいない状況にあります。

虫歯は、自然には治りません。水曜日のリフレッシュデー（部活動休養日で一斉下校）も是非活用して治療をお願いいたします。特に3年生は、入試前に治療を済ませておくことが大切です。



さ 歯
ん 医
へ 者

家庭での スマホのルールありますか。

10月に、携帯・スマホに関するアンケートを実施しました。【県教育委員会調査】

所持率は確実に上がっています。その調査で一番気になるのは、家庭でのルールを決めていない状況が（60%）極めて高いと言うことです。

スマホ・タブレットは正しい使い方をすれば、素晴らしい通信手段であり、学習機能、災害への備え、安全確保につながる道具です。しかし、使い方を間違えば、『大事な時間を奪う』『人を傷つけ・人間関係のトラブル・犯罪』にもつながる危険性もあります。

家庭でのルールづくりをお願い致します。